

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.470



日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2015年2月11日（水）

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6

「横浜市エネルギーアクションプラン」(素案)に対して申し入れ 方法やスケジュールを具体的に

日本共産党横浜市議団は6日、「『横浜市エネルギーアクションプラン』(素案)に関する改善の申し入れ」を林市長あてに行いました。「横浜市エネルギーアクション

プラン」は、「横浜市地球温暖化対策実行計画(平成26年3月改定)」に位置付けたエネルギー施策をより着実に推進するために策定され、実行計画の短期目標の年次である2



020年度に向けて取組とその工程表を示しています。しかし、今回示された素案では、「いつまでに」「何を」「どうするか」があいまいです。

(2面に続く)

信時正人環境未来都市推進担当理事(右から3人目)に申入書を手渡す私・大貫(左から5人目)＝2月9日、横浜市役所

弁護士による 無料法律相談 2月19日、3月5日 予約制 090-5311-1879 大貫まで

2月4日市政懇談会開催

子育て、福祉、防災、教育・・・様々な要望が次々に

日本共産党横浜市議団は4日、予算要望に向けての市政懇談会を横浜市技能文化会館で開き、70人の市民が参加しました(写真右)。

予算の説明に続いて、会場から様々な質問や要望の発言がありました。敬老特別乗車証の継続、福祉特別



乗車証の無料化復活、海上の放射線量の測定、昭和30年代後半に建てられた金沢区の市営住宅への風呂設置、中学校給食の実施などです。

司会のあらき由美子議員は、寄せられた意見や要望を調査して実現のために努力していきたい、意見や要望を市議団に寄せてほしいと述べました。

(1面より)

申し入れでは、各取組における具体的な方法、事業費、取組のスケジュールに年度毎の数値目標が示されていないのでは、アクションプランを策定する意味がないと指摘。温室効果ガス排出削減目標値を加筆すること、主要施策の取組毎に、具体的な方法、事業費、年度毎の数値目標を明記すること、創エネ対策を拡充すること、自家用車に頼らない交通網システムを整備するためにコミュニティバスやコミュニティタクシー導入に向けて人的財政的支援を行う施策を

加えること、(仮称)地球温暖化対策条例を制定することを盛り込むことなど9項目を行うよう求めました。

申し入れで、私・大貫は、「具体的なプランにしないとやりますよという宣言だけになってしまう。庁内で局を越えて横断的に取り組むためにもぜひ条例がほしい」と述べました。

温暖化対策統括本部の信時正人環境未来都市推進担当理事は、横浜市の巨大な人口と市民力を活かして、エネルギー政策に取り組んでいきたいと答えました。



ちょっと法律の話とか(2) 「事実を知りたい」

東京合同法律事務所 弁護士 馬奈木 巖太郎 まなぎ いすたろう

こんにちは。病院で、「咳が出て熱っぽいし風邪かな」なんてことを言ったら、お医者さんから「風邪かどうかは私が判断します」「症状だけを伝えてください」などと言われた経験ってありませんか？ そんな風に言われて、「なんか偉そうだな」「素っ気ないな」と思われたこともあるかもしれませんが、実は法律の場合もちょっと似ています（でも決して偉そうなわけでも冷たいわけでもないんですよ、いやホントに）。

法律相談では、みなさんがどんなことでお困りか、何を悩んでおられるのかについて、法的な観点からアドバイスをします。そのた

めにも、問題となっている事柄の経過や人物関係などを把握することはとても大切なこととなります。

要するに、適切な評価を行うためにも、できるだけ事実をきちんと押さえる必要があるということです。もちろん、弁護士は、みなさんがどう感じているかも知りたいので、お気持ちや感情もしっかり伺います。

でも、とくに初めての相談の際は、評価するためにも事実をちゃんと知りたいな、というのが率直なところなのです。お医者さんの問診と似ていますよね？

（大貫のり夫事務所無料法律相談担当の弁護士）

放射性下水汚泥焼却灰の試験埋立始まる

私は9日、放射性セシウムを含んだ下水汚泥焼却灰試験埋立が始まった南本牧廃棄物最終処分場を視察(右写真)しました。

現場ではドリル状の掘削機を使って穴をほり、1キ〇あたり100ベクレル以下に調整した焼却灰を地中に流し込み、機械で押し固め覆土するという作業が行われていました。

横浜市は試験埋立を3月まで実施



し、その間、放射線の空中線量を測定し、安全確認をしたうえで、4月から本格的埋立をしております。

小児医療費助成さらなる充実を

日本共産党市議団と林市長と昼食懇談会開かれる

林市長との昼食懇談会が9日、横浜市役所内の応接室で行われました。林市長から新年度予算審議を前に懇談したいとの申し入れがあり、党市議団としては、あらゆる機会を通じて市民の要求を伝える立場から、申し入れを受けることにしました。もちろん、昼食代は割り勘、おひとり様1,200円です。

懇談会冒頭のあいさつで私は、今年10月より小児医療費助成が小学校1年生から3年生までに拡大されることを評価すると同時に、所得制限の撤廃と、次は小学校6年生まで対象を広げるよう要求しました。さらに、地域の景気は消費税増税で冷え込んでいるとし、グローバル経済重視の予算編成から、身



市長（前列右端）昼食会であいさつする私・大貫
＝9日、横浜市役所応接室

近な足元の経済対策に重点を転換すること、新年度から新たに創設される国際局の基本的方針として、何よりも世界平和を全面に据え施策を展開することなどを求めました。

懇談内容は、児童虐待対策、求められる区役所のあり方、(仮称)地球温暖化対策条例、老々介護と介護保険制度、横浜市民マラソンなどなど多岐にわたりました。



ミジンの独り言 今年のバレンタインデーは土曜日。義理チョコが減るのではとの予想もある。もともとバレンタインデーとチョコは関係ない。日本のチョコメーカーの企みで広がったが、色々な形のチョコを見るのは楽しい。自己チョコでも買おうかなあ。(M)

日本共産党は、カジノの合法化、横浜へのカジノ誘致に断固反対です